

1分で読みとくアメリカ

読得
目ミトク

No.6

「華麗婚」ブームで消費拡大？米国ブライダル市場

煌びやかな衣装をまとって毎夜開かれる絢爛豪華なパーティーなど、華やかな1920年代の米国の世相を描いた映画「華麗なるギャツビー」。レオナルド・ディカプリオ主演でヒットしたこの映画を彷彿とさせるようなゴージャスな「華麗婚」が、米国で復活しつつあるようです。

結婚関連情報サイトを運営する米国の「XOグループ」の発表によると、2012年の米国内での結婚式の平均予算は2万8,427米ドル（約276万円）と、前年比で約5.2%増加しました。特にウェディングドレスやタキシードといった衣装やビデオ・写真の撮影に予算をかけるなど、人生のビッグイベントである“結婚式”を、とことんこだわる人たちが増えているようです。

また、そもそも結婚は結婚式、新婚旅行、新居など、高額な消費をする機会であり、贅沢婚でなくても、個人消費への貢献度が高いイベントです。そんな米国の婚姻世帯数は2010年以降、増加傾向に転じています。最近の好調な住宅市場へのプラス効果も見込まれ米国経済へさらなる好影響がもたらされそうです。

米国の結婚式平均予算とその主な内訳

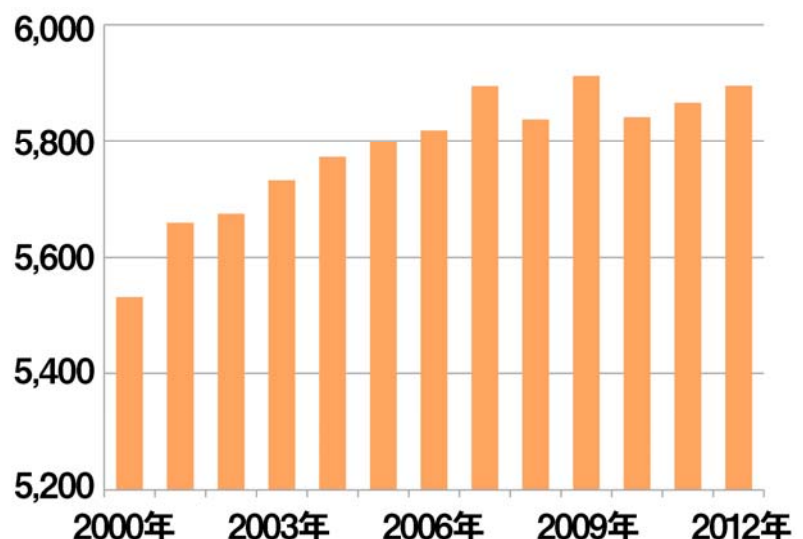
(単位：米ドル)

	2011年	2012年	前年比
全体の予算	27,021	28,427	+ 5.2%
ウェディングドレス タキシード	1,336	1,441	+ 7.9%
会場	12,116	12,905	+ 6.5%
指輪	5,130	5,431	+ 5.9%
リムジン	669	708	+ 5.8%
ビデオ、写真の カメラマン	3,785	3,998	+ 5.6%
会場装飾	1,894	1,997	+ 5.4%

(出所) XOグループリリースよりGSAM作成
*全体の予算には、新婚旅行などは含みません。

米国の婚姻世帯数の推移

(単位：万世帯)



(出所) 米国商務省

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合もあります。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、あくまで例示をもって理解を深めていただくためのものであり、当該個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等を推奨あるいは勧誘するものでもありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(Ⅰ)複製、写真複製、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(Ⅱ)再配布することを禁じます。

<審査番号: 104158.OTHER.MED.OTU> © 2013 Goldman Sachs. All rights reserved.

Goldman
SachsAsset
Management